

むさし Net

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール:musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

賃金減額分は回復後返金を

〃09春闘「雇用も賃上げも」闘おう〃

電機連合の各労組は
ベア4500円を要求

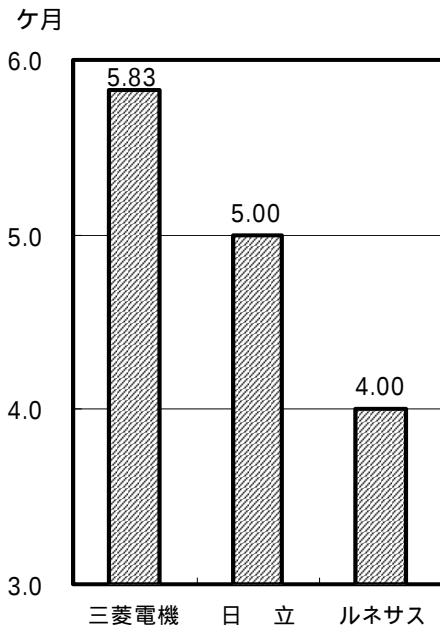
09春闘において、電機連合の統一闘争で、物価上昇で生活が悪化した分を補填するために、日立・東芝・三菱電機・パナソニック・NEC・シャープなどは、4500円のベアを要求しています。

一時金の要求月数は

一時金要求は、業績連動で決める労組が多い中で、三菱電機5・83ヶ月、日立とシャープ5ヶ月

一時金の要求月数

09春闘での年間一時金の要求月数は下表の棒グラフの様に格差が生まれました。



の要求をしています。

日立と三菱電機から事業統合して設立されたルネサスは、4ヶ月要求と大きな格差が生まれました。

ルネサスで賃金カットの提案も

何でもありの施策

主要な会社提案の施策は、特別NLPを募集する。月例賃金を減額する。時間外手当割増など減率する。・時間外手当30%を25%に・休日勤務手当45%を35%に

09春闘は「業績悪化」が言われている中で「雇用も賃上げも」の立場で、最後まで取り組みを強めて行くことが求められています。

・深夜勤務手当30%を25%に
国内出張の日当などを停止する。
裁量勤務手当を減額する。
現行の26%を25%相当に
休業を月に1日・3日実施する。
フレックス勤務
定時出勤を原則とする。
裁量労働勤務
フレックス勤務の対応に準じる。
交替勤務の変更
4組2交替を5組2交替に
対象者の兼職を認める
カフェテリアプランを停止する。

減額は約百万円規模

会社提案の「賃金カット」を始めたとした収入の減額の詳細は明らかになっていませんが、一時金や残業の減少などを概算で計算すると「年間約百万円」規模になりそうです。安易に了解ができる状況ではありません。

集積回路

*厚生労働省のホームページでの紹介による雇用調整助成金は、世界的な金融危機や景気の変動などの経済上の理由による企業収益の悪化から生産量が減少し、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向をさせた場合に、休業、教育訓練又は出向に係る手当若しくは賃金等の一部を助成します。休業手当相当額の2/3(大企業は5割)支給限度日数:3年間で300日(最初の1年間で200日分まで)となっています。

*つまり、大企業でも休業を実施した場合近くのハローワークに届けて受理されたら、休業手当の50%を国の雇用保険から支給をされる制度になっています。支払った保険料から会社に補填されるという訳です。この保険料は社員の給料からも天引きをされています。こうした厳しい時期には、休業でも全額の賃金保障をすべきと考えます。

職場だより

半導体事業の特殊性 経営責任も重大

一般的にも半導体事業には巨額の設備投資が必要と言われていす。経営的にも好況時には大きな利益を稼げるが、不況時には赤字が膨らみやすく、IT（情報技術）不況時の02年3月期にも半導体の赤字が膨らみ自己資本を減らしていました。つまり、経営の舵取りに重要な役割があると言えます。（A）

日立・三菱電機との 格差は仕方がないか

ルネサスの設立から6年を迎

ルネサスに増資必要

日立製作所の財務部門統括の中村豊明専務は、日本経済新聞の取材でルネサスに関して次の様に報道されています。

「半導体の需要減で今期は2000億円を超す最終赤字になる見通しだ。銀行とつなぎ融資について交渉をしている。いずれ資本を増強する必要があり、共同出資会社の三菱電機と協議していく」（09年2月25日付「日経」より）（F）

えました。移籍時には労働条件は変わらないと言われ、日立製作所や三菱電機から新会社に移ってきました。

当初は、それぞれの労組に所属して同様の労働条件であったものが、ルネサス労組になり業績が悪くても親会社を超えることができず、悪化するとドン底まで落ちてしまつて程の状況になっています。これでは全く納得できません。（B）

相当な減収で 気が重たくなる

今年に入ってから各拠点の休業が続ぎ、製品の入荷が極端に落ち込み、職場では本来の仕事がほとんどない状況になっている。職場では残業ゼロとなり、何年も経験したことがなかったことだ。さらに、会社提案の賃

金の平均10%減額の実施と、年間一時金要求の4ヶ月となり相当な減収が見込まれ気が重たくなる。自分の業務を通して不景気と会社経営の厳しさを肌で感じている。（C）

電機連合の 統一闘争は重要だ

各企業にはそれぞれの事情があり、対応する労組は一番良く知っているのでもそこに埋没をする可能性があるため、ナショナルセンターの方針で統一闘争を組んで労働条件の底上げを図ってきています。今日のように大変な時にこそ、電機連合での統一闘争を前進させることが求められています。（D）

繰延税金資産とは 先払いした税金

ルネサスの業績悪化の説明で「繰延税金資産」の取り崩しで大幅赤字になったと言われています。その繰延税金資産に「先払いした税金と相殺できるだけの将来利益が見込める場合しか計上できない」と説明がされています。その繰延税金資産を取り崩す事が大幅赤字決算になるとの説明には分かり辛いものがあります。会計ルールと税法の違いと言われています。（E）

絵手紙でご挨拶



休憩室

オスカーW受賞

日本映画も素晴らしい
納棺師を知る
さっそく観賞したい

中川大臣失態

全世界に配信され
日本の品格が落ちる

かんぱの宿

安く入手して
高値で転売し大儲け
なぜこんな事態に！

編集後記

ルネサス労組武蔵支部の組合員意識調査結果の速報が公開されています。リフレッシュ定時出勤日が必要と考えている人が66%、不要の19%を大幅に超えています。現実には定時出勤が出来ていません。組合を必要と感じる時は「労働条件を改善をしていくとき」と答えた人がダントツで、次に「不況対策で雇用と職場を守るとき」でした。つまり、今日の取り組みに大いに期待をかけている事を示しています。（T）